

第 1 回 ダムにおける入札契約方式検討委員会 議事要旨

平成15年10月8日（水）13:30～15:30 ダム技術センター 特別会議室

参加者：小澤委員長、大森委員、草柳委員、豊田委員、埜本委員、水野委員

要旨

本委員会では、コスト縮減を目的に、入札契約方式のあり方だけでなく、ダム事業のプロセス全般について幅広く議論を行う。

委員会では、ダム事業を含めた公共工事全般のコスト縮減等の取り組み状況、ダム事業を取り巻く環境についての説明後、本委員会の進めかたについて、以下の意見があった。

今後、さらに現状の問題点や分析を行ったうえで、以下の点を参考に議論の方向性に関するビジョン・戦略を整理する。

- ・コスト縮減は、建設コストだけでなく、事業費全体を捉えることが重要であるが、本委員会では特に工事費を中心に検討する。
- ・現行法の枠内だけでなく、当面は幅広く議論する。
- ・コスト縮減に関して、比較する基準値をどのように設定するか、また事業の実施の中でどのようにマネジメントしていくかが重要。

次回までに以下の調査・分析を進める。

- ・全体事業費を計画・設計段階、工事調達段階、建設段階において詳細に分析。特に、計画・設計段階での分析が重要。
- ・個別事業での取り組みに加え、全体に汎用性のある新技術の活用などの検討も進める